

# 製薬企業における信頼性保証

## — 基礎編 —

大手企業によるデータの改ざん問題が最近、新聞や雑誌紙上をにぎわしています。「我が国のモノづくりの現場が劣化しだした」とか、「いや、昔から現実には行われていたものが最近騒がれてきたにすぎない」、などいろいろな見方があります。

しかし、どんな理由があっても、データを改ざんするということは契約違反であり、コンプライアンス違反です。顧客や社会からの信頼を喪失させる重大な事態であることは間違いありません。

品質管理の面、また管理体制の面、更には人材育成の面からなど、いろいろな視点から原因と対策の議論をすることができます。

そこで今回のセミナーでは、基礎編と題して実際に起きた大学や企業内の事例、それに基づいた注意するポイント、企業が製品やサービスを世の中に送り出すにあたって、どのように信頼性保証を問われるか、製造現場や研究現場とどのように連携をとっているのか、などを盛り込んで解説していただきます。

講師: **久世 治朗** 先生

大鵬薬品工業株式会社 信頼性保証部 QAU室 室長

日時: 平成**30**年**12**月**26**日(水) **16:00**～**17:30**

場所: とっとりバイオフロンティア 1階 研修室

お問い合わせ

公益財団法人鳥取県産業振興機構 バイオフロンティア推進室 担当:加藤  
〒683-8503鳥取県米子市西町86番地 (鳥取大学米子キャンパス内)

TEL:0859-37-5131 FAX:0859-37-5132